

平成27年度関東倶楽部対抗栃木第1会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 17倶楽部 ・ 136名)

期日：5月22日(金)

場所：レイクランドカントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	塩山 博之	宇都宮	土屋 武雄	足利	奥澤 利光	那須	加山 永錫	あさひヶ丘
2	7:39	林 正文	南摩城	角野 守	ロイヤル	手塚 幹雄	日光	益子 憲行	喜連川
3	7:48	川島 憲二	新宇都宮	西田 哲三	鷹	松岡 修三	千成	島田 芳人	足利城
4	7:57	小池 正造	レイクランド	長谷川 仁	ファイブエイト	橋本 茂樹	皆川城	川島 喜一	メイフラワー
5	8:06	高久 弘	那須カントリー	大塚 俊男	宇都宮	南郷 茂隆	那須	遠藤 斌	南摩城
6	8:15	若林 新平	日光	越川 千秋	新宇都宮	磯 甲	千成	宮田 峰雄	レイクランド
7	8:24	細野 博隆	皆川城	大森 政男	那須カントリー	門間 貞和	足利	生形 雅美	あさひヶ丘
8	8:33	井伊 達朗	ロイヤル	小林 令二	喜連川	江原 義夫	鷹	橋本 伊佐男	足利城
9	8:42	金子 博幸	メイフラワー	竹迫 清人	ファイブエイト	増渕 洋介	宇都宮	奈良 知美雄	あさひヶ丘
10	8:51	戸祭 康夫	日光	遠山 光男	鷹	伊澤 光康	レイクランド	高橋 総	メイフラワー
11	9:00	川田 章	足利	虎井 幸一	南摩城	兵藤 一雄	喜連川	池田 晃	千成
12	9:09	通村 正治	ファイブエイト	平山 正郎	那須カントリー	瀬戸 英雄	那須	手塚 良美	ロイヤル
13	9:18	関 幸二	足利城	奈良部 武司	新宇都宮	島村 弘行	皆川城	風間 啓	宇都宮
14	9:27	磯崎 守良	南摩城	澤田 源作	新宇都宮	菊田 茂	レイクランド	磯 信広	那須カントリー
15	9:36	岡島 康男	足利	田口 章	ロイヤル	奥山 正	鷹	斉藤 孝夫	ファイブエイト
16	9:45	中上 秀樹	千成	藤咲 光司	日光	増田 純男	那須	金城 正徳	皆川城
17	9:54	内藤 昭	あさひヶ丘	宮内 茂雄	喜連川	萩原 聖一	足利城	野本 浩治	メイフラワー

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
18	7:30	金 浩延	宇都宮	大貫 敬司	ロイヤル	飯山 敏弘	千成	栗原 聖男	メイフラワー
19	7:39	大月 康雄	足利	斎藤 信一郎	日光	白川 定樹	足利城	吉澤 美智雄	那須カントリー
20	7:48	梶原 浩嗣	那須	木村 光芳	喜連川	横須賀 可典	レイクランド	宮田 玲	あさひヶ丘
21	7:57	菊地 勉	新宇都宮	半田 裕一	ファイブエイト	高橋 充	南摩城	梶谷 卓矢	鷹
22	8:06	松本 英司	皆川城	大久保 正博	宇都宮	佐藤 健志	日光	宮崎 秀之	レイクランド
23	8:15	福島 豊	喜連川	築地 大輔	足利	松原 元典	ファイブエイト	水口 貴文	那須
24	8:24	近藤 博宣	あさひヶ丘	本島 博久	皆川城	伊藤 幹也	新宇都宮	松本 光央	鷹
25	8:33	勝俣 彰夫	メイフラワー	高橋 孝一	南摩城	小嶋 正美	千成	関口 健一	那須カントリー
26	8:42	手塚 高司	ロイヤル	日下部 雅人	足利城	斉藤 幹夫	宇都宮	唐木澤 明	喜連川
27	8:51	植木 俊宏	皆川城	藤島 厚	足利	菅俣 倫吉	新宇都宮	島田 賢一	メイフラワー
28	9:00	金川 基晴	鷹	荒井 友章	那須	平山 圭三	那須カントリー	小林 孝之助	あさひヶ丘
29	9:09	若林 雄二郎	千成	木村 裕	南摩城	金子 稔幸	足利城	坂本 健二	ロイヤル
30	9:18	福島 誠司	レイクランド	宿谷 郁夫	日光	渡辺 克彦	ファイブエイト	深澤 正輝	宇都宮
31	9:27	倉津 秀樹	新宇都宮	田代 和正	那須カントリー	上村 茂	足利	野口 正和	鷹
32	9:36	生田 久貴	那須	田島 裕之	千成	坂巻 雅彦	あさひヶ丘	道瀬 昌一	足利城
33	9:45	甲斐 誠司	南摩城	鈴木 悟	レイクランド	梅山 哲矢	ロイヤル	久保田 進	ファイブエイト
34	9:54	廣田 剛治	日光	町田 貴敏	皆川城	滝澤 直純	喜連川	池田 広三	メイフラワー

競技委員長 関根洋治

平成 27 年度 関東倶楽部対抗栃木第 1 会場予選競技

開 催 日 : 5 月 22 日(金)

開催コース:レイクランドカントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
(a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
(b) コース内の修理地はすべてプレー禁止の修理地とする。
(c) クローズド(closed)の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地とする。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
(a) 排水溝
(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
(d) 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)
5. コースと不可分の部分
(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
(b) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
6. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただしスタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることも出来る。
7. ホールとホールの間の白杭
11 番と 14 番ホール及び 12 番と 13 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	509	396	140	463	373	392	315	159	382	3129
BクラスYards	529	396	148	489	393	392	315	193	405	3260
Par	5	4	3	5	4	4	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
414	353	529	382	395	151	483	168	320	3195	6324
414	377	529	403	422	151	509	188	347	3340	6600
4	4	5	4	4	3	5	3	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 コイン(160 球)を限度とする。

競技委員長 関根洋治